



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。2、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。学校図書館司書の江野（えの）です。図書館にいて、本の貸し借りの手続きや、皆さんの本に関する相談にもあります。気軽に声をかけてください。

《貸し出しについて》

- ★2・3年生は4月18日（月）から本が借りられるようになりました。「貸し出しカード」は生徒手帳に入れて、図書館に来るときには必ずもってきましょう。
- ★春休み前に借りた本を返していない人は至急返してください。
- ★1年生は、国語の時間に行う「図書館の使い方オリエンテーション」終了後、貸し出しができるようになります。本を読みにくることはできますので、来館してみてください。

4月23日は『子ども読書』の日です。

スペイン・カタロニア地方には守護聖人サン・ジョルディを祭る日として、女性は男性に本を、男性は女性に赤いバラをプレゼントするという習わしがあります。この日は「ドン・キホーテ」の作者セルバンテスの命日でもあるため、スペインでは「本の日」とされています。日本でも子どもたちに読書の楽しみや喜びを知ってほしいとの願いから、2001年にこの日を『子ども読書の日』と制定しました。

4月23日から5月12日まで『こどもの読書週間』です。

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。「こどもの読書週間」のあいだ、図書館や本屋さん、学校などでは、読み聞かせや人形劇などの楽しい行事がたくさん行われます。「こどもの読書週間」は、大人が本を子どもに手わたす週間でもあるのです。（公益社団法人読書推進運動協議会ホームページより引用）



ひとみキラキラ
本にときどき

2022・第64回
こどもの読書週間
4/23～5/12

ひとみキラキラ
本にときどき

2022・第64回
こどもの読書週間
4/23～5/12

こどもの読書週間にあわせて、常盤中学校では図書委員が絵本の読み聞かせを行ったり、おすすめの本のポップを作成して掲示したりしています。あなたのお気に入りの一冊が見つかるかもしれません。ぜひ本を手にとってみてください。



図書館の利用について

開館曜日：月・火・木・金（水曜日は休館です） ※図書委員からのお知らせや図書館の外にある

カレンダーで確認してください

開館時間：10：00～16：30

貸出冊数：一人3冊まで

貸出日数：一週間（長期休暇の際は休み明けの指定の日に返却）

本の借りかた：①借りたい本を持ってカウンターに並ぶ

②カウンターで「借ります」と伝え、自分の貸出カードを出す

⇒バーコード処理をして手続き完了。返却日を確認しましょう。

本の返し方：カウンターで「返却します」と伝える。⇒バーコード処理をして返却完了。

※返却する本は自分で本棚に戻さず、カウンターに置いておく。

※図書館が閉まっている場合は、図書館前の返却ボックスに入れてください。

翌開館日に司書が処理します。

図書のリクエストについて

図書のリクエストを受け付けています。図書館にない本で、読みたい本がある時はリクエストしてください。（本の内容によってはリクエストがあっても購入できない場合があります。）リクエスト用紙は図書館のカウンターに用意してあります。

図書の予約もできます

図書館に来ていつも読みたい本が誰かに借りられているということはありませんか？そういう時は予約をしてください。予約票が図書館カウンターに用意してあります。

★リクエストも予約も図書が貸し出せるようになったら、手紙にて連絡します。期日までに借りにきてください。来ない場合は次の人にまわします。

